

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
コミュニケーション演習	HSP23-005	選択	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
瀧口 綾 他	B305	atakiguchi	月曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>公認心理師を目指す上で必須科目である「心理演習」及び「心理実習」の前段階として、最低限必要なコミュニケーション力を身につけること、公認心理師を目指す上で自分の課題を認識し、その向上を目指すことを目的とする。</p> <p><概要>公認心理師が身につけるべき基本的な知識やスキルについて、ロールプレイやグループワークを用いた体験を振り返り内省を重ねることを通して、自己研鑽を促す。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	毎回ロールプレイやグループワークを取り入れ体験的に学ぶ。自ら積極的に学ぶことが求められる。				
教科書	指定しない。必要に応じてプリントを配布する。				
参考書	やさしく学ぶカウンセリング 26 のレッスン/著：長尾博/ 金子書房 マイクロカウンセリングの理論と実践/著：福原真知子・アレン・E・アイビー・メアリ・E・アイビー/風間書房				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	公認心理師として必要なコミュニケーション力を身に付けることができる。			HC(1)、(6)	
②	カウンセリングにおいて必要となる知識やスキルを体験的に身に付けることができる。			HC(3)、(5)	
③	公認心理師を目指す上で必要な自分の課題について認識するために、自己観察力や内省力を身に付けることができる。			HC(4)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション 講義の概要、進め方について説明する	講義・演習	受講の意志を明瞭にする。授業後にコメントを提出する。	0.5	
2	ラポールの形成について学ぶ	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
3	ことばと非言語によるコミュニケーションについて学ぶ①	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
4	ことばと非言語によるコミュニケーションについて学ぶ②	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
5	ことばと非言語によるコミュニケーションについて学ぶ③	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
6	ことばと非言語によるコミュニケーションについて学ぶ④	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
7	カウンセリングのスキルについて学ぶ① 共感と純粋性	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
8	カウンセリングのスキルについて学ぶ② 沈黙とリード	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
9	カウンセリングのスキルについて学ぶ③ 繰り返し	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
10	カウンセリングのスキルについて学ぶ④ 明確化	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
11	カウンセリングのスキルについて学ぶ⑤ 対決と直面	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
12	カウンセリングのスキルについて学ぶ⑥ 支持	演習・GW	授業での体験を振り返り授業後にコメントを提出する。	1	
13	カウンセリングのスキルについて学ぶ⑦ スキルの演習	演習・GW	12 回目までに学んだスキルを復習する。	1	
14	口頭試問に使用するレポートの作成を行う	演習・GW	これまでの学びを踏まえたレポートの作成を完成させる。	1.5	
15	授業全体のまとめと振り返りを行う	演習・GW	授業を振り返り整理する。	1	
試	口頭試問を行う				

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	15	0	0	85	100
総合力指標	知識・技術力	0	2	0	0	10	12
	思考・推論・創造する力	0	5	0	0	10	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	3	0	0	15	18
	コミュニケーション力	0	0	0	0	15	15
	取組みの姿勢・意欲	0	3	0	0	10	13
	問題を発見・解決する力	0	2	0	0	15	17
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
レポート	①		毎回授業後、ミニレポートを提出する。内容に関しては、授業を振り返り心理職を目指す者として、①授業を通してできたこと、②授業内でやり残したこと、③今後の課題について具体的に書くこととする。ミニレポートは当日中に Teams で提出をする。				コメントを付し Teams 上で返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①	✓	以下の3点について口頭試問を行う。①面接基本姿勢が身についているか評価する。②基本的なコミュニケーション技術が身についているか評価する。③心理職を目指す上で心理職に対する適性と進路を自覚できているか、授業の内容を踏まえた自己課題の認識とその改善方法の方針を持っているか評価する。				後日フィードバックの時間を設ける。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
備 考							
他 担 当 教 員	高田 毅						
教員の実務経験	瀧口 綾：臨床心理士また公認心理師として23年の臨床経験を有する。 高田 毅：臨床心理士また公認心理師として16年の臨床経験を有する。						
実践的授業の内容	現場での経験を活かして、心理カウンセリングの基本的な知識とスキルを真摯に学生に教授する。						
そ の 他	公認心理師取得を目指す人は必ず履修すること。 生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。 大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。						